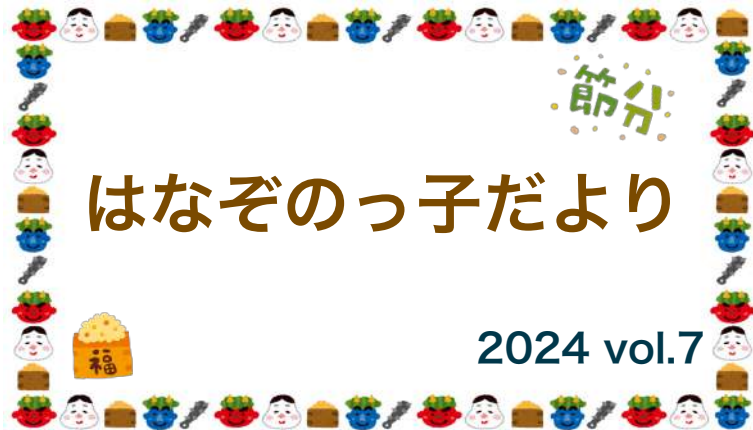




穴川花園幼稚園保護者の会

令和6年2月吉日発行



節分



立春の前日、冬と春の季節の分かれ目の日が【節分】です。
園では2月2日(金)に節分を行いました。

今日は2月2日ですね。本当は明日2月3日が節分の日なのですが、
明日は幼稚園がお休みなので前の日の今日、節分をやることにしました。
どうして今日やることにしたかという…**とっても！大事な日だから**です。

園長先生のお話



節分には季節を分けるという意味があります。季節ってわかりますか？
そうです、**春夏秋冬**。

季節を分ける節分は1年に4回もあるのです（春→夏→秋→冬↺）
どうして2月3日の節分にだけ豆まきをするのかという…

1月1日には『あけましておめでとうございます』とお正月の挨拶をしたと思います。
でも昔は冬から春になる時が始まりの時！という決まりだったので、節分の次の日がお正月でした。
なので2月4日に『あけましておめでとうございます』をしていました。
春夏秋冬の春が1番！！春が始まりの時だったので、大事な日だったということなのです。

さて、節分の【節（せつ）】という字は『ふし』と読みます。どういう意味かという…
竹を覗いてみると穴が空いているようですが……見えません。竹の中には節があるからなのです。
この節があるから竹はとっても硬くて丈夫です。

普通の木はエイ！！とするとフシがないので折れやすいです。年長さんはお泊まり保育でスイカ割りを
しましたね！
その時にはこの硬い竹を使いました。竹がなかったらスイカが食べられなかったかもしれません。

そして皆さんの体にもフシがあります。どこでしょう？
骨と骨をつなぐフシを『**関節**』といいます。
関節がないと腕を曲げたり出来ません。膝を曲げられないと歩くこともジャンプすることも出来ません。
体の中にはこのフシがある事でご飯を食べたり、お友だちと手を繋いだり、走ってリレーが出来たり
するのです。

この**フシがとっても大事**なのです。

節（フシ）や関節、そして季節の分かれ目…節分はとても大事なことが分かったと思います。
今日は『**明日から春ですよー！**』の大事な日です。泣き虫さん、ヤダヤダ虫さんは今日のうちに
追い払ってみんなで良い春を迎えましょう！



※鳴り響く太鼓の音…



えっ…
なにになに??

鬼が来たあああ——!!!



こっちに
来ないで～

怖いけれど…
鬼を追い払うには!

あにはそと!! ふくはうち!!



※ホール内、阿鼻叫喚

一旦鬼はいなくなり…みんなで心に手を当てて考えてみる。
『どうして鬼は来たのかな?』みんなで話し合おう。



怖かった…このままだと鬼の国に連れて行かれちゃうかも!



お兄ちゃんお姉ちゃんになりたくない子がいるから鬼が来たのかな??



心の鬼を退治しないとまた鬼が来ちゃうね!



鬼が戻って来た時のために準備をしなきゃ！怖がる年少さんを年長さんがお部屋まで送ってくれます。



お面を被り、年の数+1個のお豆を食べます。豆まき準備もOK!これで鬼が来ても無敵だね！



鬼はどこにいるのかな？園庭を搜索すると、再び鬼が現れました！！お豆をぶつけて鬼退治だ！



あれ、様子がおかしい…話があるみたい。

話を聞くと、鬼さんはみんなと仲良くしたかったんだって！！



仲直り大成功♥

仲直りの握手をして
お土産もくれたよ！
一件落着☆

楽しかった

赤鬼さん青鬼さん
お疲れ様でした！！



～涅槃会～

2月15日はお釈迦さまが亡くなられた日です。
園では2月15日(木)にお寺にて心を込めてお参りをしました。



🌸 理事長先生のお話 🌸

この絵の真ん中に横たわっている人がお釈迦さまです。
お釈迦さまがもう亡くなる時の姿を描いています。

周りにはお弟子さまやお釈迦さま以外の仏様、動物も虫も
たくさん集まって悲しんでいます。

節分に出てきた鬼もいます。その鬼でさえ『お釈迦さまと
さよならするのは嫌だよ。あの優しい言葉や姿ともお別れ
なんて悲しいよ』と泣いています。

皆さんはお家や幼稚園でおもちゃなどを乱暴に扱い
ませんか？蹴飛ばしたりしていませんか？
幼稚園でお友達と仲良く遊べなかったことはありませんか？

今からでも遅くありません。年長さんは卒園までの間に
今まで使ってきたおもちゃを大切にする。大切に片付けて
綺麗にする。お友達に親切にする。

そういうことをしたら卒園していく時に
年中さんや年少さんが『え～さよならするのは嫌だよ』
おもちゃも『年長さんが居なくなって寂しいな』と
思ってくれると思うんです。

お釈迦さまと同じように人だけではなく小さい虫や動物、
植物などの命を大切に**してあげることが出来たらみんなが**
別れを惜しんでくれる。

そういうお別れの仕方がいいなと先生は思います。

お釈迦さまの涅槃図をよく見てどんな人、どんな動物がいて
どんな顔をしているかよく見てお参りをしてください。



『のの様のように優しい
お兄さんお姉さんになります』

『みんなに親切に出来る
お兄さんお姉さんになります』

涅槃図を見上げながらのの様に誓いました。